

たむら市政だより



2022
11月号

No. 213

[COVER] いざというときに備えて。
未来の消防団、みつけた！

Tamura City
Public Relations

見直そう生活習慣！始めよう健康習慣！



バルーンパフォーマンスショー
マジカルバルーンYes



フラダンスショー
フラ・ホニ・ケ・アロハ



いきいき健康トークショー(第1部・第2部)
元サッカー日本代表
本並健治



元サッカー女子日本代表
丸山桂里奈



コーナー司会
野村浩二
(江戸むらさき)



総司会
三吉 梨香
(ふくしまFM)



ふくしま健民プロジェクト大使
長沢 裕

いきいき健康づくり フォーラムin田村

入場
無料

日時 11月13日(日) 10:00~15:20 会場 田村市総合体育館 定期的に換気を行いますので、暖かい服装でご来場ください。

トップ健康トーク「見直そう生活習慣！始めよう健康習慣！」

福島県副知事 井出 孝利 / 田村市長 白石 高司 / 福島県立医科大学 理事長 竹之下 誠一 / ふくしま健民プロジェクト大使 長沢 裕

田村市の特産品が当たる スタンブラリー抽選

1等 3本	ウイナー&ソーセージ (ハム工房都路)	2等 5本	焼き菓子詰合せ (みやこスイーツゆい)	3等 10本	ゆいプリン (みやこスイーツゆい)
----------	------------------------	----------	------------------------	-----------	----------------------

来場者にもれなくオリジナルクリアファイルをプレゼント!!
さらに、アンケートに回答すると!!

子ども先着600名に ハンカチタオル &なわとびセット プレゼント	おとな先着600名に ハンカチタオル プレゼント
--	--------------------------------

キッチンカー健康メニュー販売

- 秋野菜たっぷりのお弁当
- そば粉ワッフル
- おからドーナツ

健康講演会

「親子で考えよう。こどもの生活習慣。」

公益財団法人星総合病院 小児科診療部長 増山 郁

福島県立医科大学の
各分野の専門家が講師!

健康 連続講座

脳年齢や歩行姿勢、骨健康度、
血管老化度が測れる
健康測定コーナー

団体や企業が
健康づくりに
役立つ情報を提供!!
健康応援展示ブース
知識がいっぱい!

健康や栄養に
関する相談!
自宅でもできる
簡単体操!

田村市とれたて
新鮮野菜も
販売するよ!!

事前申込は不要です。開催当日、受付で検温し、参加者名簿にご記入いただいた後、リストバンドをお渡しします。腕に巻いてご入場ください。

詳しくは福島県立医科大学健康増進センター
ホームページをご覧ください。

主催 / 公立大学法人 福島県立医科大学 健康増進センター TEL.024-547-1788 共催 / 福島県・田村市

- 2 ふれあい防災2022
～田村市総合防災訓練～
- 4 **特集** challenger
「バスケに関わる人生」
- 8 令和3年度決算報告
- 13 田村市の文化財
「田村市指定有形文化財の建物4棟」
- 14 地域おこし協力隊奮闘記
- 15 たむら支援学校だより
- 16 海を越えて 英語指導助手ペンリレー
- 17 船高便り
- 18 ほっとニュース
- 24 ほけんだより
- 28 暮らしの情報案内板
- 34 各施設の催しなど

市の募集・申請に関する
各記事の共通事項

問問い合わせ 申申し込み先
市への申込・書類提出について明記してい
ないものは、期間中の土・日・祝日を除く午
前8時30分から午後5時15分まで

ふれあい防災 2022
～田村市総合防災訓練～



いざというときに備えて。

10月2日、都路地区の古
道体育館をメイン会場とし
て、田村市総合防災訓練を
3年ぶりに開催しました。
今回の訓練では通常時か
ら、自助・共助による防災
への取り組みが重要と考え、
これまでの「見る訓練」
から「参加・体験型の訓練」
へと、大幅に内容を見直し
ました。
市民や関係団体など約
800人が参加し、各種体
験コーナーや防災に関する
展示などを通して、自らの
命を守る『自助』や地域で
の防災力を高める『共助』
の意識を高める一日となり
ました。

地域の防災力向上を目指す



- 1_ 都路小救出訓練 2_119番通報体験
- 3_ 県警白バイ展示 4_ 水消火器体験 5_ 要救助者救出訓練
- 6_ 都路小火災防ぎょ訓練 7_ 都路小児童引渡し訓練 8_ 土のう積み体験
- 9_ 放水体験 10_ 避難所設営訓練 11_ 起震車地震体験 12_ 消防防災ヘリコプター展示



【古道体育館】
倒壊建物救出訓練をはじめ、行政区と消防団による避難所設営訓練などを行いました。
また、軽可搬ポンプを用いた放水体験や地震車による地震体験のほか、福島地方気象台の防災気象をテーマとした座談会、各団体・企業の防災に関する展示が行われました。
【都路こども園・小学校・中学校】
園児・児童・生徒による避難訓練を行いました。
都路小学校では、田村消防署と市消防団合同による火災防ぎょ訓練を実施しました。
都路中学校の法面では、消防防災航空隊のヘリコプターによる要救助者救出訓練が行われました。



バスケットに関わる人生を

#9



FSG 開志学園高校1年
バスケットボール部 所属



挑戦者 ー第12回ー

国際アート&デザイン大学校高等課程 [FSG 開志学園高校] (以下、FSG 高等部) でプロバスケットボール選手を目指して活躍する佐々木優斗さん。何気ないきっかけで始まったバスケットボール (以下、バスケット) 人生ですが、彼は瞬く間に才能を開花させ、福島県を代表する選手へと成長を遂げました。コーチやチームメイトとのコミュニケーションを要する団体競技で、高校1年生ながら、既に数々のチームでキャプテンを務めた経験からも人となりの良さがうかがえます。

また、同校はBリーグ福島ファイヤーボンズのバックアップの下、一般の高校生と同じ教育を受けながら、昼型トレーニングシステムの環境で、分野のスペシャリストたちが指導し、将来はバスケットに関わることを目標にした生徒たちが数多く集まっています。

バスケットと共に生きることを心に決め、夢に向かって真っすぐ突き進む優斗さんにインタビューしました。



Profile 佐々木 優斗

- 生まれ／2006年4月6日、葛尾村
- 身長／170cm、65kg
- ポジション／ガード
- バスケット歴／小4から常葉ミニバススポ少→常葉中、福島ファイヤーボンズU15→国際アート&デザイン大学校高等課程 (FSG 開志学園高校)
- 中3時から2年連続で国体選手 (少年男子) に選抜。常葉中・ボンズユース・国体でキャプテンを務める。スポ少時代から数多くの大会で活躍し、好成績を残し続けている。
- ※大会出場歴は市ホームページに掲載。
- 強み／緊張しないところ、先輩後輩関係なくバチバチにやり合えるところ
- 弱み／サイズ (大きくなりたいです。笑)
- 将来の夢／プロバスケットボール選手
- 座右の銘／初心忘るべからず
- 尊敬している人物／両親 (バスケットを続けられるのは両親のおかげ)
- 恩師／先崎智之コーチ (常葉ミニバスコーチ) 小川太廣先生 (常葉中バスケット顧問)
- 憧れの選手／菅野翼選手 (福島南高3年)
- リフレッシュ方法／睡眠、お風呂で歌うこと
- 好きな食べ物／馬刺し、とろろ

バスケットを始めたきっかけ、バスケットに向き合う姿勢の変化

弟がバスケットを始めたいと言ったのがきっかけで常葉ミニバスケットボールスポーツ少年団に入団、バスケットを始めました。最初はぜんぜん興味なくて、遊び感覚で始めた感じでした。5年の時、先輩たちの最後の大会が県中ベスト8で終わったのですが、僅差で負けてしまい、悔しさや先輩たちが引退する寂しさで、みんな泣きながら試合を終えました。そこでみんなが変わった。だんだんチーム全員が本気になってきて、自分もバスケットに対する取り組み姿勢が変わっていった時期でした。

ミニバス時代は、県内で一番きつい練習と言っても過言ではない「地獄の6分間走」など、体力づくりが本当にきつかったです(笑)。でもこの練習やコーチ陣からの指導がなければ、今の自分はないと思っています。

これまでのキャリア、初心を忘れないように

中学では3年の時に中体連で優勝、東北大会に出場することができました。飛

び級で国体選手にも選ばれてもらった。福島ファイヤーボンズU15には1年の時から所属していて、Jr・ウィンターカップ2021、2022でベスト8、BリーグU15チャンピオンシップ2022で3位入賞など、さまざまな大会をとおり、たくさんさんの選手、コーチ、先生とコミュニケーションをとることができ、自分でもすごい経験をさせてもらったと思っています。同時に、周りの方々から「天狗にはなるなよ」と笑い話で言われることがあります。それは本当にそのとおりで、自分自身でも気にして心がけていることです。

高校入学、自分の強み

FSG 高等部に入学、先輩に付いていけるか心配もありましたが、大会などでも緊張せずに思いつきプレーできています。この学校は環境が整っているのはもちろんですが、雰囲気も良く、縦社会がなく縛られないでプレーできるのが良いところ。入学前の練習会でも、自分に合っていると思う入学を決意しました。

バスケットでの自分の強みは、先輩後輩関係なくバチバチにやり合えるところ。そしてとにかくしゃべること。分かりやすく短い言葉で、やってほしいことをたくさんしゃべります。先輩に指示も出す。普通は後輩に言われたらイラっとくるだろうけど、納得してプレーに反映してくれる先輩たちがいることに感謝しています。そして、尊敬しています。その他には、自分が優先ではなく相手に合わせることや、自分が先に行動することなども意識しています。

バスケットのために続けていること

いつも寝る前に、高校でのこれまでの試合やプロの試合を動画を見て、イメージトレーニングをしてから眠っています。そうすると、初めて見たプレーでも次の日無意識にできるようになることがある。頭の中も整理されるし、大事だと思っ



いちご一会国体でともに戦ったメンバーと (前列中央)

これからの目標、将来の夢

今はとにかく目の前の大会に集中すること。まずはウィンターカップ。地区予選で悔しい思いをしたので、県大会では優勝して、全国大会に出場し、3年生に恩返しをしたい。自分自身としても、1年生で出場させてもらっている

ので、これまでのキャリアを生かしてチームに貢献し、そこでまた経験を積んでいきたいです。

将来の夢は、プロ選手ですが、怪我なく、ずっとバスケットに関わっていきたい。選手引退後のセカンドキャリアもバスケットに関わる仕事に就きたい。バスケットに関わる人生を送って



瀬尾 裕史 コーチ

「太陽」のような選手

技術的にはもちろんですが、コーチングしたいと思えるメンタリティーの持ち主。話をちゃんと目で聞き、それができ、分からない部分は質問するなど、向上心が高い選手です。また、いつも明るく笑顔で、周りに人が集まり、チームメイトが佐々木優斗と一緒にバスケットしたいと思えるプレイヤーであると感じます。

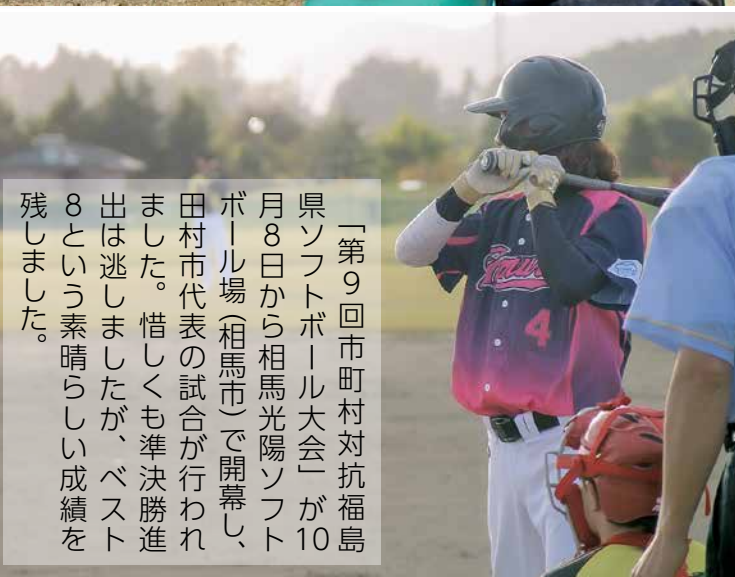
高校生活のなかで期待することは、リーダーシップ。勉強面もそうですし、バスケットでは技術だけではなく練習への取り組み姿勢や仲間との関わり方など、特別な役割が彼にはあると思っています。さまざまなことを率先して頑張っていると思いますし、私もコーチとして尊敬と感謝の気持ちを持たず彼の夢のサポートの一助を担えたいと思います。



市町村対抗福島県ソフトボール大会

【試合結果】

- 1回戦: 対 石川町 9-1 勝利
- 2回戦: 対 玉川村 6-4 勝利
- 3回戦: 対 大熊町 6-3 勝利
- 準々決勝: 対 郡山市 1-8 惜敗



「第9回市町村対抗福島県ソフトボール大会」が10月8日から相馬光陽ソフトボール場(相馬市)で開幕し、田村市代表の試合が行われました。惜しくも準決勝進出は逃しましたが、ベスト8という素晴らしい成績を残しました。



田村富士ロードレース大会



爽やかな秋空の下、第41回田村富士ロードレース大会が10月16日に行われました。今大会は3年ぶりに全国募集となり、26部門に県内外から947人がエントリーし、秋の田村路を元気に駆け抜けました。

当日は、常葉町出身でセキノ興産陸上競技部所属の岸田章宏さんがゲストランナーとして参加。地元の後輩ランナーと何度も並走して触れ合い、大会を盛り上げました。大会の結果は、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。



市町村対抗福島県軟式野球大会

両大会の様子は、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

- 【試合結果】
- 1回戦: 対 相馬市 6-5 勝利
 - 2回戦: 対 伊達市 0-6 惜敗

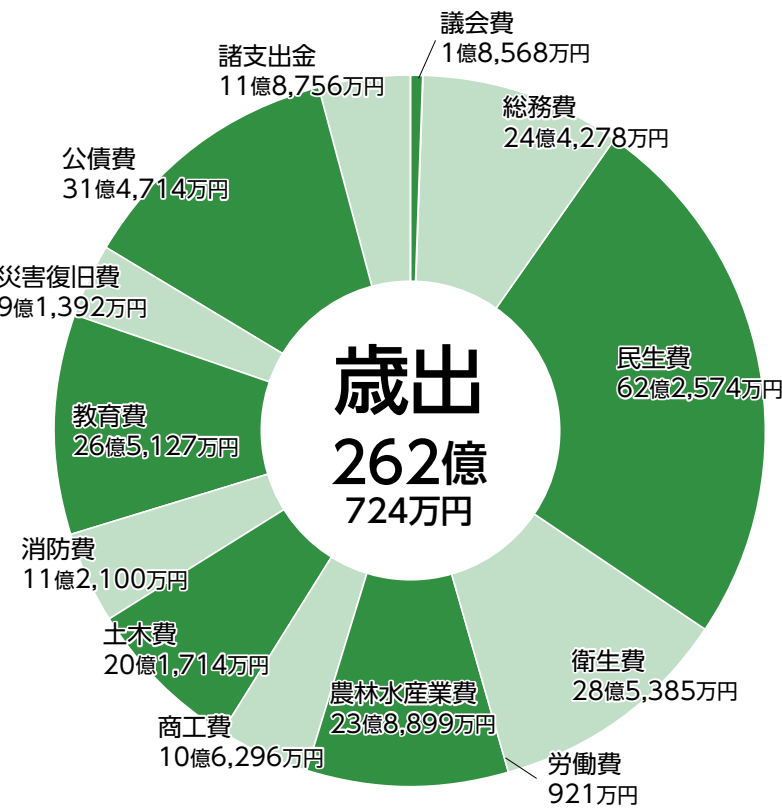
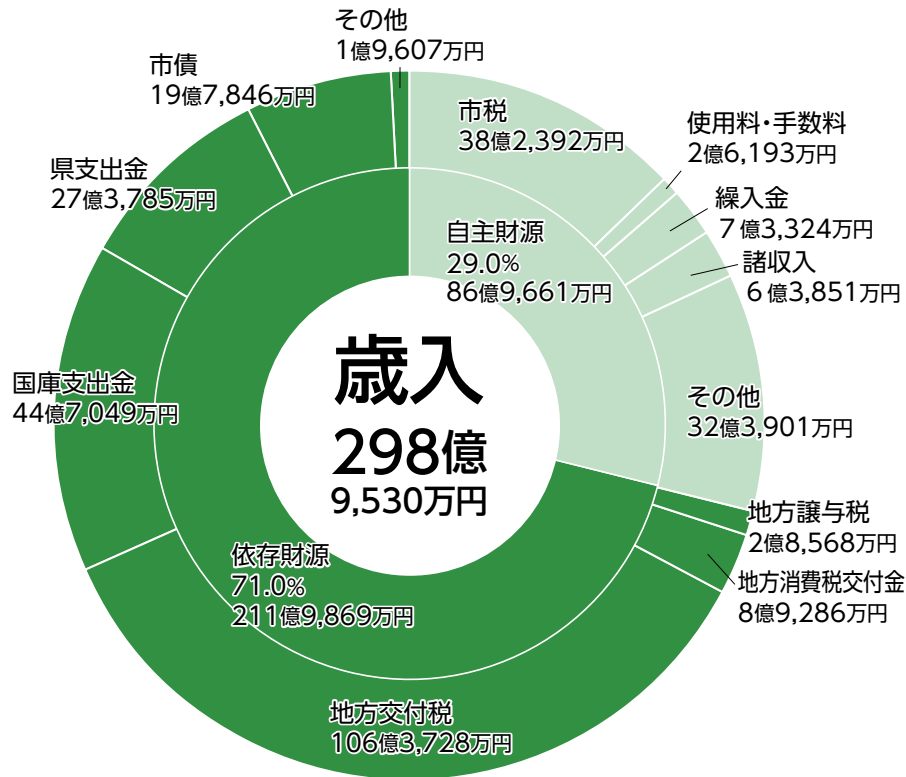
「第16回市町村対抗福島県軟式野球大会」が9月10日からヨーク開成山スタジアム(郡山市)などで開幕し、田村市代表の試合が行われました。惜しくも2回戦敗退で悔しい結果となりましたが、監督や主将を中心にチーム一丸となり、最後まであきらめない立派な戦いぶりをみせてくれました。



決算報告

皆さんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのでしょうか。一般会計を中心にお知らせします。

東日本大震災からの復興に向けた取組みや、新型コロナウイルス感染症対策事業などにより歳出決算額は262億724万円になりました。また、翌年度へ繰り越す事業で使用する財源26億708万円を除いた実質収支は、10億8098万円となりました。



市税負担

1人あたり 11万218円 | 1世帯あたり 29万9,118円

行政サービス経費

1人あたり 75万5,382円 | 1世帯あたり 205万2円

人口

34,694人

世帯

12,784世帯

令和4年4月1日現在

歳入の状況

国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症に関する事業等で、約30億7545万円減少しました。普通交付税は、過疎地域が市内全域になったことなどで、約6億3629万円増加し、歳入総額では約76億5660万円減少しました。

歳出の状況

汚泥再生処理センター整備事業等が増加しましたが、産業団地整備事業、木質バイオマス施設等整備事業等の縮小により、歳出総額では約80億528万円減少しました。

新型コロナウイルス感染症対策事業12億1519万円

- ・感染症予防対策事業、経済対策事業などの予算を計上し、新型コロナウイルスの対応に努めました。
- ・子育て世帯臨時特別給付金事業 4億6261万円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金事業費 3872万円
- ・プレミアム商品券事業 1億3227万円
- ・通学感染症対策費 4106万円
- ・学校教育情報化推進事業 3680万円
- ・田村っ子の元気を支援する事業 1054万円

令和3年度の主な事業

総務費

防犯対策事業	4,749万円
地域創生総合戦略事業	5,223万円
生活交通等対策事業	7,334万円

民生費

障害者福祉事業	11億831万円
子育て支援事業	10億3,091万円
老人福祉施設費	6,110万円

衛生費

健康診査、予防接種等	1億3,359万円
ごみ・し尿処理費用	14億8,084万円
除染対策事業	3億1,470万円

農林水産業費

ふくしま森林再生事業	3億9,962万円
水田・園芸振興事業	4,069万円
有害狩猟鳥獣捕獲事業	2,500万円

商工費

産業団地整備事業	3億6,856円
商工業応援事業費	1億5,377万円
観光施設整備事業	5,470万円

土木費

道路新設改良事業	4億3,239万円
公園管理費	2,198万円
下水道事業補助金等	4億8,972万円

消防費

消防団運営費	5,457万円
災害対策費	782万円
広域消防組合負担金	7億6,538万円

教育費

スクールバス運行費	1億7,642万円
学校教育推進費	7,239万円
体育施設費	3億4,429万円

3年度決算の詳細、4年度予算上半期執行状況、財政健全化判断比率などは、市ホームページをご覧ください。

田村市 財政公表

検索

●総務部 財政課
☎81-2118



サツマイモ貯蔵施設整備事業 事業費：2億4,166万円



3年9月竣工。最大貯蔵量200トン、キュアリング※処理室3室を有する貯蔵施設のほか洗浄、出荷の作業を行う倉庫を整備。

キュアリング処理を行い貯蔵性を高め、通常よりも高い単価での取引とすることで生産者の所得向上を目指します。

3年度受入実績：68トン

※キュアリング：収穫時の傷を温度、湿度を調整した施設に保管し修復させること。

汚泥再生処理センター整備事業 事業費：12億79万円



田村市・小野町の各家庭・事業所から発生するし尿・浄化槽汚泥を脱水・希釈し下水処理施設（大滝根水環境センター）へ投入する施設です。

5年4月の運転開始に向け、現在、内装の仕上げや外構工事を行っています。

保育所整備事業 事業費：2億9,662万円



待機児童の解消を図るため、星の森保育園を新設しました。病児保育室も併設し、安心して子育てができる環境を整備しました。



マイナポイントの申し込み対象となる マイナンバーカードの申請期限が延長！

マイナポイントの申し込みができるマイナンバーカードの申請期限が12月末まで延長されました。

最大20,000円分のポイントが受け取れるお得な機会に、マイナンバーカードを作りませんか？

●申請方法は次の3つです

①オンライン・郵送申請

通知カードや個人番号通知書、QRコード付きマイナンバーカード交付申請書を使い、自分で写真を撮影して申請。

②窓口申請

市民課、各行政局・出張所で受け付けています。

③全国の携帯ショップで申請

市内では「ドコモショップ船引店」「auショップ田村」の2店舗で申請可能です。

※①・③の場合、カードは市民課・各行政局窓口で受け取りいただきます。

②の場合、カードは自宅に郵送します。

●注意点

・5年1月以降に申請した場合、マイナポイントの申し込みはできません。

問・申市民部 市民課 ☎82-1112

マイナポイント第2弾の詳細はこちら▶



(総務省サイト)



子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外)の申請はお済みですか？

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、失業や収入減少の中で子育ての負担も担わなければならない低所得の子育て世帯を支援するため、対象児童1人当たり一律5万円を支給しています。

該当となる方で、申請がお済みでない方は早めにお手続きをお願いします。

●支給対象者

次の①②のどちらか一方と、③④のどちらか一方を満たす方

①4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者、または5月～5年3月までのいずれかの月の児童手当または特別児童扶養手当の受給資格の認定を受けた方

②①に該当せず、16～18歳のみの対象児童を養育している方

③4年度住民税(均等割)が非課税の方(未申告の方は申告が必要)

④4年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方

●対象児童

- ・18歳を迎えた後の最初の3月31日までの間にある児童
- ・20歳未満の心身に一定の障がいがある児童

●申請方法

支給対象者の①③両方に該当する方は、申請の必要はありません。

それ以外に該当する方は、こども未来課へ申請してください。

※詳しい内容は、お問合せいただくか市ホームページをご確認ください。

●申請期限 5年2月28日(火)

問・申保健福祉部 こども未来課 ☎82-1000



財政健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、3年度の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

市の3年度決算からの比率は、国の基準である早期健全化基準・財政再生基準・経営健全化基準を下回っている状況です。

●健全化判断比率

指標名	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.85%	20%
連結実質赤字比率	-	17.85%	30%
実質公債費比率	8.30%	25%	35%
将来負担比率	-	350%	-

●資金不足比率

会計名	比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20%
公共下水道事業会計	-	
病院事業会計	-	
滝根町観光事業特別会計	-	

【指標の説明】

実質赤字比率

市の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

連結実質赤字比率

全ての会計の赤字・黒字を合算し、市全体としての赤字の程度を示す比率です。

実質公債費比率

市の借入金の返済分等の大きさを指標化し、財政負担を見るための比率です。

将来負担比率

市の借入金や将来支払いが見込まれる負債分を指標化し、将来の負担を示すものです。

資金不足比率

公営企業の事業規模に対する資金の不足額の比率を示し、経営状況を把握するものです。

※実質赤字、連結実質赤字、将来負担、資金不足比率は、黒字のため「- (該当なし)」の表示をしています。

【返礼品ランキング】

順位	返礼品	件数
1	米	9,077件
2	果物	2,896件
3	肉	1,109件
4	魚介類	534件
5	酒	431件
6	ハム・ソーセージ	354件
7	菓子	331件
8	未分類	300件
9	野菜	220件
10	食用油	61件

未分類：米・肉の定期便、卵、マスクなど

3年度のふるさと納税は、1億7,050万5,860円の納税額となりました。

返礼品としては、お米、果物、肉の人气が高く、お米はコシヒカリやひとめぼれ、果物はリンゴやシャインマスカット、いちご、肉は黒毛和牛といった返礼品に人気が集まりました。

また、パッションフルーツといった珍しい返礼品も登録されました。

ふるさと納税を財源に積み立てを行って基金では、災害対策等通信資材導入事業などに活用しました。



【基金の年度末残高】

年度	子育て応援基金	教育文化スポーツ基金	災害対策基金	合計
R1	6,027万円	411万円	2,100万円	8,538万円
R2	1億734万円	4,049万円	2,635万円	1億7,418万円
R3	1億2,750万円	6,249万円	2,175万円	2億1,174万円

令和3年度

ふるさと納税

3年度にいただいた「ふるさと納税」の返礼品別件数と市民サービスの向上を図るため、積み立てを行って基金や活用状況をお知らせします。

●総務部 財政課
☎81-2118



1



2



3



4

- 1 宇佐神社本殿
- 2 絵松神社社殿
- 3 磯前神社社殿
- 4 佐久間庸軒書斎

これまで、「堂山王子神社本殿」や「旧大越娛樂場」という国指定・国登録の建物についてご紹介してきましたが、今回は市指定有形文化財の建物4棟をご紹介します。

① 宇佐神社本殿
滝根町広瀬字宮ノ前地内に所在する宇佐神社は、1492（明応元）年遷座の縁起をもち、元禄年間（1700年頃）までは神仏習合で、僧侶による祭礼が行われ、1870（明治3）年から完全な神社の形

態をとるようになりました。祭神は菅田別命ですが、かつては阿弥陀様をおまつりしていたともいわれています。なお、本殿は一間社、流れ造、向拝が三ツ斗組で、建築年代は現存する棟札から1721（享保6）年であることが分か

② 絵松神社社殿
常葉町新田作字猫内地内に所在する絵松神社は、1165（永万元）年分霊、1372（建徳3）年創立の

縁起をもち、1749（寛延2）年に寺院に転向し洞雲山絵松寺と改称したと伝わり、1869（明治2）年に再び神社となりました。現在の社殿は方三間、入母屋造、向拝付きで、建築年代は江戸期と推測されます。

③ 磯前神社社殿
常葉町早稲川字上遠野地内に所在する磯前神社は、享保年間（1716～1736）に勧請された縁起をもちます。現在の社殿は1894（明

治27）年に再建され、ほぼ方一間の入母屋造で、土台の三隅を自然石に架けた「懸造り」様式です。この様式は福島県内ではあまり例はなく、よく知られているものに会津美里町の左下り観音堂があります。

④ 佐久間庸軒書斎
田村市船引町石森字戸屋地内に所在する佐久間庸軒書斎は、もともと最上流和算家佐久間庸軒の父であり和算の師である佐久間質が稽古所として1831（天保2）年に建てたものです。現在、書斎内には庸軒関係の和算書などが保管されています。

今回は「三十三観音」を紹介する予定です。
田村市の文化財一覧はこちら▶▶▶



田村市の文化財

問 教育部生涯学習課 ☎81-12115

『田村市指定有形文化財の建物4棟』



田村市公式オンラインショップがオープン

10月6日、市特産品を取り揃えた通販サイト【田村市公式オンラインショップ】がオープンしました。お米、お酒、スイーツなど市を代表する特産品を販売しています。

割引キャンペーンの実施や合計2,000円（税込）以上の購入で送料が無料となるなど、お得な通販サイトとなっていますので、ぜひご利用ください。また、市外にお住まいのお知り合いの方にもご紹介いただき、市特産品の魅力発信にご協力をお願いします。

問 田村市公式オンラインショップ運営事務局

株式会社スペースワン（受託事業者）

☎024-954-9930

オンラインショップはコチラ▶



船引地区の小学校が統合します

小学校の充実した学校教育の実現に向け、船引地区の7校がそれぞれ統合することになりました。

各小学校統合準備委員会で、統合後の小学校の名称が決定され、田村市立学校設置条例の一部を改正する条例案が、市議会9月定例会において可決されました。

● 統合の時期 5年4月1日

● 統合小学校の編制、名称・統合小学校の位置

対象校	統合後の小学校の名称	統合小学校の位置
船引小学校 要田小学校 美山小学校 緑小学校 瀬川小学校 芦沢小学校 船引南小学校	船引小学校 美山小学校 船引南小学校	船引町船引字南元町1番地（現在の船引小学校） 船引町北鹿又字後和田30番地（現在の美山小学校） 船引町堀越字丸森2番地（現在の船引南小学校）

現在、関係する方々のご協力をいただきながら、学校統合に向け、閉校に係る準備や検討事項の協議を進めています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問 教育部 教育総務課 ☎81-1213

広告欄 : Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課（0247-81-2117）へ

福島県立たむら支援学校だより vol.13

<ゆめここ祭(学校祭)>

10月15日、6回目となる『ゆめここ祭』が小学部・中学部は春山校舎（旧春山小）、高等部は石崎校舎（船引高校内）で開かれました。小学部はステージ発表、中学部は作業製品販売・作業実演、高等部は作業製品販売・カフェという形で、それぞれ発表を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参観者を制限しての開催となりましたが、日々の学習の積み重ねや成果を来賓、保護者の皆さんに発表、披露することができました。



小学部 5・6年生ステージ発表「シン かぐや」



中学部 作業実演「家庭班 ミシングループ」



高等部 作業製品販売



中学部 2・3年 2組共同制作「春山のお人形様」

<福島県特別支援学校スポーツ大会>

10月8日、とうほう・みんなのスタジアム（福島市）で開かれた「第21回福島県特別支援学校スポーツ大会」に、高等部の生徒24人が、陸上競技、フライングディスク競技へ参加しました。これまでの練習の成果を発揮し、多くの生徒が入賞したり、自己記録を更新したりすることができました。他校の生徒と競い合うことで、更なる記録更新や競技力向上を目指したいとの思いを強くもつことができました。



男女混合 4×100mリレー

福島県立たむら支援学校



【春山校舎】Tel…0247-82-4114 Fax…0247-82-4119
 【石崎校舎】Tel…0247-82-4627 Fax…0247-82-4629
 HP…<https://tamura-sh.fcs.ed.jp> mail…tamura-sh@fcs.ed.jp



地域おこし協力隊奮闘記

熊谷 優希
 ▼プロフィール
 須賀川市出身。県外の大学を卒業後、東京で営業や経営コンサルタントとして従事。福島の震災復興・地域活性化事業に携わりたいと思っていたが、自身の希望と職務内容に食い違いが出る事が多く、働き方に疑問を持つようになる。都内で移住定住フェア等に参加し、先輩方の話を聞いてリターンを決意。資源が豊富で、さまざまな挑戦ができる土壌がある田村市に魅力を感じ、地域おこし協力隊として就任。趣味はピアノと旅行で、国内外問わず気になった所には1人旅に行くこともある。



田村市の皆さん、はじめまして。8月から地域おこし協力隊に就任しました熊谷優希と申します。これからどうぞよろしくお願い致します。

出身は須賀川市で、高校卒業後は県外の大学に進学しました。大学在学中に東日本大震災を経験し、もっと地元のためになる仕事したい、震災の復興に関わる仕事がしたい、と強く思うようになりました。

そこで震災復興事業をしていた化学メーカーに就職しましたが、希望と異なる部署で営業として従事することになり、悶々とした日々を過ごしながら5年ほど勤務しておりました。その後、地方の中小企業や自治体の経費見直しを支援するコンサルタント会社に転職し、福島の企業や自治体の応援ができたらと思っていました。ところが、会社の方針転換に伴い自身のやりたかったこととずれが生じ始めてしまいました。

自分は本当に何がしたいのだろう、何のために働いているのだろうか、もやもやを抱えたまま忙しく仕事をしていたが、ある時心身ともに疲弊してしまい、母親に電話をしてこれまでの思いを吐露しました。

「何を選んでもどうとでもなるよ。母親は慰めるわけでも励ますわけでもなく、ただそう言いました。」



その後直ぐに退職し、福島での転職先を探している中で田村市の地域おこし協力隊の募集記事を見つけました。説明会で田村市の魅力や取り組みについてお話を伺い、課題に向き合い挑戦し続けている人たちと一緒に働きたいと思い、就任に至りました。田村市に移住して間もないですが、人の温かさやゆっくりとした時間の流れに日々癒されています。すれ違う人といさづをするだけで気持ちや和み、また空を見上げることも多くなったように感じます。

今後の目標は、田村市の魅力をたくさんの人に届けられるイベントなどを企画し、移住定住につなげられたいと思っています。また観光資源の掘り起こしも行っていきたいと思っていますので、これからどうぞよろしくお願い致します。

広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 ((0247-81-2117) へ

Funehiki High School News vol.183

～がんばる船高生～ ATTENTION!

第63回 バドミントン部のホープ 宗像恭吾さん・小石沢大輝さん

今回の頑張る船高生は、船引高校バドミントン部ホープの宗像恭吾さん（1年、船引中）と小石沢大輝さん（同）です。2人は高校からバドミントンを始め、8月に行われた県中地区学年別大会バドミントン競技（初心者の部）で優勝・準優勝の成績を収めました。

今回は、船引高校バドミントン部での活動や大会についてのインタビューをご紹介します。

Q なぜバドミントンを始めようと思いましたか？

小石沢さん 体育の授業でバドミントンをしたときに「楽しい！」と思って部活に入りました。今もとても楽しいと感じています。

Q どんな練習をしていますか？また、どんなことを意識して練習していますか？

宗像さん 最初のころは、素振りやフットワークなどの基本的な練習が多かったですが、最近はノックなどの厳しい練習が多いです。常に試合を想定して練習し、どんな球でもとれるように頑張っています。

Q バドミントンのおもしろいところは何ですか？

宗像さん 相手とのかけひきがおもしろいです。ただシャトルを打っているだけでなく、相手の考えていることを予測しながらシャトルを打ち、相手の裏をかけたときにはとてもうれしい気持ちになります！！

小石沢さん 試合を通して自分の実力が上がっていることを強く実感できることがおもしろいです。特にシングルスでは試合に勝ったときの達成感も最高です！！

Q 大会で一番印象に残っていることは何ですか？

宗像さん・小石沢さん 一回戦はとても緊張しました。周りの強さが分からないので、試合に臨む前はすごく不安な気持ちでした。とても緊張したのは、自分の強さに自信がなく、「負けるのでは？」という気持ちだったためと考えています。印象に残っていることは、一緒に練習しているメンバー同士で決勝戦を戦えたことです。学校の体育館とは違った雰囲気での試合ができ、とてもよい経験ができました。また決勝戦で戦えるように、これからも一生懸命練習したいと思います。

Q 船引高校バドミントン部はどんな部活ですか？

宗像さん・小石沢さん 勝ち負けにすごくこだわっているチームです。本当にみんなが負けず嫌いで、練習の中の試合でも、部員同士で熱く熱く戦っています。また、先輩・後輩関係なく仲が良いのも魅力です。

Q 今後の目標は？

宗像さん 日本一になりたいです！まだまだバドミントンを始めたばかりですが、毎日の練習をしっかりと積み重ねて、一歩ずつ目標に近づけるよう頑張ります！

小石沢さん シングルスで県大会出場を目指します！自分の実力をしっかりと磨いて、より大きな舞台で戦える選手になれるよう頑張っていきます！！



▲左から宗像さん、小石沢さん

◆夢を育む講演会を実施いたしました！！

10月5日に東京オリンピック金メダリストの水谷隼さんをお招きし「打ち返す力」と題してご講演いただきました。東京オリンピック混合ダブルス準決勝でドイツペアに大逆転をした時は、負けを覚悟した中で「今まで練習で取り組んできた当たり前のプレーを当たり前に行う」ことが勝利につながったと教えていただきました。長い日々の積み重ねこそが素晴らしい結果につながるというお言葉が講演の中で繰り返され、生徒たちの心にも響いていました。また、14歳でドイツへ卓球留学した時の覚悟や海外で感じた思いなどを聞くこともできました。大きなリスクを感じながらの留学ということでしたが、「何事もリスクを考えたら成長できない」という水谷さんの言葉の中に、これまでの栄光の源を感じることができました。水谷さんからいただいた言葉をかみしめて、生徒一人一人が自分と重ねて考え、今後の人生に生かすことができたらいと感じた講演会でした。



福島県立船引高等学校 Tel…0247-82-1511 Fax…0247-82-5233
H P…<https://funehiki-h.fcs.ed.jp> mail…funehiki-h@fcs.ed.jp



海	を	越	え	て	英	語	指	導	助	手	ペ	ン	リ	レ	ー	No. 112
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---------

毎日の仕事を終わらせることに集中していると、私は感謝することの大切さを忘れてしまっています。日曜日は休息を取り感謝する日だと思っていますが、日曜日が来るまでに疲労が溜まると、食事の準備をしてテレビを見ることぐらいしかできません。また、その週に必要な用事が全部終わっていないと、その時間さえなくなってしまう。休息の時間がなければ、感謝する時間もあるはずがありません。

休息は、私にとって11月という月を、頂いているものすべてに感謝するために使うとても重要なことです。栄養を与えてくれる食べ物、清潔な水、住居などは毎日神様から頂く祝福です。日によって、褒められたり、職場でお菓子をもったり、仕事を手伝ってもらうこともあります。頂く祝福

感謝の月



Deanna Stout
ディアナ・スタウトさん
(アメリカ合衆国 ミズーリ州出身)

田村市に来て1年目



に感謝することを忘れてしまうことがよくあります。

11月のアメリカの主要な祝日は「感謝祭」と呼ばれていて、感謝を捧げる日です。「感謝祭」は「ピルグリム」と呼ばれるヨーロッパからの移住者の集団を歓迎したアメリカ先住民の部族に関する物語に基づいた伝統として始まり、この部族は穀物を育てるのに役立つ情報を移住者たちに提供したと信じられています。1621年のピルグリムの最初の収穫はとても豊富であったと考えられていて、ピルグリムとアメリカ先住民の部族が豊作を祝う祝宴を一緒にしたと多くの人々が信じています。この物語が正確かどうかではなく「最初の感謝祭」の伝説は、感謝を捧げて愛する人たちと祝宴を楽しむ



日となって今も続いています。

さまざまな人々が経験した悲劇的な出来事の上に積み上げられた歴史を持つ国にとって、彼らが払った犠牲のためにお互いの祖先に感謝することはとても大切です。

日本の人たちが守る伝統には、祝福に感謝することと同じように先祖に感謝を捧げることがよく含まれています。私を含めたアメリカ人にとって、小さな祝福に対して常に感謝を捧げる文化に触れることは、気持ちを新たにしてくれま

す。今年の3月に田村市に来てからは、さらに感謝する習慣が身に付きました。私はこの月に感謝を捧げることを楽しんでいますが、現在日本にいるアメリカ人として感謝祭を祝うことを特に楽しみにしています。

広告欄 : Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 ((0247-81-2117) へ

消防団検閲式 点検で厳正な規律を披露

9月18日、市消防団検閲式が市運動公園多目的運動広場で3年ぶりに開かれました。

各地区隊から団員575人と消防車両50台が出場し、検閲者から人員・姿勢・服装・機械器具の点検を行う通常点検を受けました。また、各種表彰等が行われ、無火災分団に表彰状、長年精励された団員には功績章・勤続章・精勤章、退団者には感謝状がそれぞれ贈られ、その功労を称えました。

(敬称略)

●無火災分団表彰

【滝根】第1分団、第3分団

【大越】第1分団、第2分団

【都路】第1分団

●功績章(勤続20年以上)

【滝根】國井修一(訓練)、佐藤善幸(第1)、西山正義・木村範之(第2)、先崎三男・永山英幸・石塚孝二・古川孝治(第3)

【都路】今泉敦司(第1)、松本利男(第2)

【常葉】吉田将也(訓練)、浦山広幸(第1)

●感謝状(分団長以上の退団者)

【滝根】郡司輝夫

【船引】松本太助



第21回福島県男女共生のつどい 夢を持てば人は輝く

10月23日、性別にかかわらず、誰もが夢と希望をもって生きる男女共生社会について考える「第21回福島県男女共生のつどい in 田村」が市文化センターで開かれ、約400人が参加しました。このイベントは、市民の有志による実行委員会が企画から運営までを手づくりで準備した催しで、新型コロナウイルス感染対策に万全を期して実施されました。来場された市民の皆さんをはじめ、県内の活動団体の方々と共に「多様性を認め合い互いに尊重しあう、共生社会の大切さ」を考え、一人一人が思いを新たにできる機会となりました。



多くの共感を得た大嶋啓介氏による講演

いきいき田村元気フェスティバル 健康長寿の秘訣を学ぶ

10月1日、いきいき田村元気フェスティバル2022が市役所で開かれました。講師に郡山女子大学家政学部の黒澤廣子准教授をお招きし「シニア世代こそ食べ盛り」と題して、バランスのとれた食事で健康長寿を目指す方法についてご講演いただきました。食事の面から見たフレイル予防、不足しやすい栄養素を手軽に摂取するコツなどの話に、参加者からは「元気でいるために、体の基礎となる栄養を大事にしていきたい。」との声が聞かれました。また、展示・体験コーナーもにぎわい、介護予防や支え合いの体制づくりを知る機会となりました。



婚活事業 「MEET@たむら」開催

8月21日、9月18日に地域交流スペースシップでさまざまな出会いを創出する交流イベント「MEET@たむら」を開き、市民など16人が参加しました。

参加者同士のおしゃべりや結婚世話やき人への相談などでは、たくさんの笑顔がみられ、「勇気がいったが、参加してよかった。」などの声が寄せられました。市では、これからも婚活支援を行っていきます。お気軽にお問い合わせください。

問総務部 企画調整課 ☎61-7615



移住事業 方言クイズ・収穫体験で親睦を深める

10月1日、移住者同士のつながりを創出する「田村市移住者交流会」がテレワークセンターテラス石森で開かれ、4世帯7人が参加しました。市長、副市長も輪に加わり、ご当地クイズや方言クイズ、サツマイモの収穫体験を通し、親睦を深めました。

市は、移住後のコミュニティ形成についても取り組んでいきますので、お気軽にお問い合わせください。

問総務部 企画調整課 ☎61-7615



産業人材育成塾 次世代のリーダーを目指し、3人の塾生が入塾

10月1日、田村市産業人材育成塾第七期開講式が市役所で開かれました。

第七期では3人の塾生が入塾し、約5カ月間、経営に関するノウハウを実践的なワークショップなどを通じて学んでいきます。

地域の活性化を目指し、次世代のリーダーになるべく頑張る塾生へ、温かいご声援をよろしくお願いします。

この塾は、地域の中核を担う産業人材の育成を目的に、平成28年から開催されています。



経営戦略アドバイザー 産業人材育成塾長の矢吹光一さんに委嘱状を交付

10月1日、市役所で経営戦略アドバイザーの委嘱状交付式が行われ、一般財団法人とうほう地域総合研究所の矢吹光一理事長が就任しました。

矢吹理事長は、田村市産業人材育成塾の塾長を兼任し、地域活性化を図る産業人材の育成等について助言・提言をいただきます。

経営戦略アドバイザーは、地方創生の推進・政策などを専門的な立場から助言・提言を得ることを目的に市が委嘱しています。



子育て応援事業 「にこにこ笑顔がいっぱい」「にこたむ fes.」

10月23日、子育て応援事業「にこたむ fes.」が市総合体育館で開かれました。会場では、よしお兄さん親子体操やい先生との子育て座談会、HIMAWARI ちゃんねる特別ステージなどが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。また、にこたむマルシェでは、市特産の野菜などをふんだんに使ったサツマイモのニョッキ×ミートソースが来場者に無料で配られ、秋の味覚を親子で楽しみました。「にこたむ fes.」は、子育て世代のお父さんやお母さんが、安心して子育てができる環境づくりの推進を図ることを目的に開催しています。



百歳賀寿 末永くお元気で

●大澤 タマ子さん

船引町笹山の太澤タマ子さんが、9月27日に満百歳を迎えられました。25歳の時にお寺の住職である夫のもとに嫁ぎ、夫とともにお寺を守られてきました。タマ子さんは裁縫が得意で、お寺には針仕事を学ぼうとする近所の方々がたくさん訪れていたそうです。長寿の秘訣は「3度の食事、野菜中心、暴食しないこと」だそうです。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿や祝い金などが送られました。



共進会 5年に1度の和牛の祭典 市内から5頭が出場

10月6～10日、第12回全国和牛能力共進会が鹿児島県の霧島市などで開かれ、田村市からは県内の予選を勝ち抜いた5頭が出場しました。全国和牛能力共進会は、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会で、5年に1度開催されているため「和牛のオリンピック」とも呼ばれています。

●出場した結果は次のとおりです。(敬称略)

- ・去勢肥育牛:優等賞 坪井徳幸(大越)
- ・総合評価群:1等賞 鈴木新一(船引)・浦山公利(常葉)・吉田辰男(船引)・JA和牛ファーム福島さくら(常葉)



総合評価群で1等賞を受賞した4頭

稼働式 4年産 米の全量全袋検査を開始

9月22日、4年産米の収穫期に合わせて米調べるセンターが稼働しました。

原発事故で避難指示があった市町村のうち10市町村では、今年度も米の全量全袋検査が義務付けられています。

消費者へ安全安心な米を届けるため、市内3カ所(船引・常葉・大越)の米調べるセンターで検査を行います。

なお、市内では平成27年産米以降、基準値を超過する米が検出されていないため、5年産米から抽出によるモニタリング検査に移行します。



子ども部会 子どもたちが安心して暮らせる地域を目指して

9月21日、第45回田村市障害者地域総合支援協議会子ども部会が市役所で開かれました。なごみケア訪問看護ステーション(三春町)の菅原宏大氏を講師にお招きし、近年増加傾向にある、医療的ケア児に対する理解や支援のあり方などを学びました。

子ども部会は、保護者・保育所・幼稚園・小中学校教員・障害児福祉サービス事業所・保健師などで構成され、地域の課題解決に向け協議する場として年5回開催されます。



手話教室 手話を身近に 船引南小児童が手話に親しむ

9月28日、手話教室が船引南小学校で開かれ、4年生12人の児童が参加しました。

講師に熊谷孝子さんと佐久間真樹さんをお招きし、熊谷さんから耳が聞こえなくなった経緯や日常生活での大変さなどの話を聞きました。また、手話による簡単なあいさつや校歌などを学び、聴覚障害の理解を深めました。

この手話教室は、障害者の理解を図ることを目的に、学校や事業所などに訪問して開催しています。



PR 販売会 県内で田村市うまいもの販売会、秋の魅力をPR

9月11日、郡山市のJA農産物直売施設「あぐりあ」、10月8・9日に、いわき市の鹿島ショッピングセンター「エブリア」で田村市産品の販売会を行いました。

市内の事業者が集まり、新鮮な秋野菜をはじめ、ハムやプリンなどおいしい特産品を展示販売しました。

市産品を買い求めて、行列ができるブースもあり、参加した事業者は、季節ごとの魅力を伝えながら市産品のPRを行っていました。



新そばまつり おいしい新そばに舌鼓

10月2日、田村市新そばまつりがあぶくま洞で開かれ、新そばを味わおうと訪れた家族連れなど多くの来場者でにぎわいました。

来場者は、そば打ち名人たちが心を込めて打ち上げた風味豊かな十割そばをおいしそうに味わっていました。

また、出店ブースにも市内の特産品を使ったグルメなどが数多く並び、田村の秋を満喫できる1日となりました。



あぶくま洞秋まつり 2022 グルメとエンタメで田村の魅力を体感

9月25日、「あぶくま洞秋まつり 2022」があぶくま洞で開かれました。会場では、地元食材を使ったプリンやコロケのグルメブースや、縁日コーナーなどが設けられ、親子連れでにぎわいました。

ステージイベントでは、登録者数が300万人を超える動画クリエイターの「HIMAWARI ちゃんねる」のショーをはじめ、大越町鬼五郎幡五郎和太鼓保存会の演奏、バルーンショーなど、さまざまなステージイベントが行われました。来場者は、次々と繰り広げられる多彩なステージイベントに、盛んな拍手を送っていました。



市町村対抗 小学生ソフトテニス大会優勝 更なる高みへ

9月29日「第21回福島県市町村対抗小学生ソフトテニス大会」の2部の部門で優勝した市代表チームの皆さんと佐久間和守監督、市ソフトテニス協会の坂本謹威知会長が市役所を訪れ、市長と教育長に優勝の報告を行いました。チームを率いた佐久間監督は「チームみんなで力を合わせた結果が優勝につながった。優勝した時の子どもたちの笑顔は最高でした」と述べ、選手たちは「来年は1部で優勝を目指したい」と抱負を述べました。

優勝カップは市役所2階に展示していますので、ぜひご覧ください。



トップアスリートと交流 旭化成柔道部 in 田村市

9月15日、柔道界の第一線で活躍する旭化成柔道部のメンバー4人が地域貢献活動の一環で田村市を訪れ、子どもたちに競技の魅力を伝えました。

4人は、市長を表敬訪問後、船引中学校で全校生を対象とした柔道普及教室を開き、柔道における礼儀、技の説明や披露をしました。また、生徒との試合などを通して、柔道界のトップアスリートと交流を深めました。

※本事業は、こどもの運動機会創出事業を活用して実施しました。

旭化成柔道部のメンバーは次のとおりです。

・吉田優也監督・羽賀龍之介 プレイングコーチ
・王子谷剛志主将・古賀玄暉選手



▲左から王子谷主将、教育長、吉田監督、市長、古賀選手、副市長、芳賀コーチ



果樹講習会 新たな特産品を目指して、ハウスぶどう講習会を開催

10月6日、ハウスぶどう講習会が滝根町で開かれ、約30人が参加しました。新規で「シャインマスカット」「あづましずく」などの食用ぶどうの栽培を希望する方が増えてきたため、市では、正しい栽培方法の指導と普及を図ることを目的に、講習会を行いました。

ハウスぶどう栽培は、葉たばこ栽培で使用していた、ビニールハウスを有効活用できるため、葉たばこ栽培からの転換や遊休農地解消にもつながります。



県少年の主張大会 三瓶朋華さんが県大会で堂々発表

9月22日「第44回福島県少年の主張大会」が南会津町の御蔵入交流館で開かれ、船引中学校3年の三瓶朋華さんが出場し、優良賞を受賞しました。

三瓶さんは、県内147校、9,062人の中から代表16人に選ばれ「大切な人へ」という題で心温まる主張を発表しました。



発明工夫展 ひらめき・アイデアを形に

9月24日・25日の2日間、第11回田村市発明工夫展が船引公民館で開かれ、市内の小学生から出品のあった17点の作品が展示されました。

市から推薦される13点は、11月5日(土)から6日(日)まで郡山市労働福祉会館で開かれる第68回福島県発明展へ出品されます。各部門の最優秀賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)

●小学生低学年の部

片寄 日向希 (滝根小2年) ※写真：上

「らくちんまくらほし」

【作ったきっかけ】

お母さんが枕を干す場所に困っていたから。

【使用方法】

枕を挟んで干す。

●小学生高学年の部

片寄 光雅 (滝根小4年) ※写真：下

「歯みがきミラー」

【作ったきっかけ】

歯並びの悪いところをきれいに磨けるようにしたかったから。

【使用方法】

つばのある帽子などにミラーをつけて歯みがきをする。



「らくちんまくらほし」



「歯みがきミラー」



育児相談

子どもの発達相談会(要予約)

- 日時 19日(月)13:30~16:30
- 会場 市役所 1階 101会議室
- 対象 お子さんの「落ち着きがない」「友達とうまく関われない」など相談のある方(おおむね4歳から18歳までの方と保護者)
- 内容 臨床心理士による個別相談
※1人40分程度
- 申込 1週間前までにこども未来課 ☎82-1000へお申し込みください。



こころとからだの健康相談

こころの健康相談
(相談無料・秘密厳守)

- 日時 14日(水)13:30~15:30
- 会場 船引保健センター
- 申込 1週間前までに保健課 ☎81-2271へお申し込みください。 ※臨床心理士が相談に応じます。



その他の相談先

- 福島いのちの電話 ☎024-536-4343
- 時間 10:00~22:00(毎日)
- 毎月第3土曜日は午前10時から翌日午前10時までの24時間受付。いつでも、誰でも、どこからでも利用できる相談です。ひとりで悩まずお話しください。

「健康づくり市民講座」参加者募集!

忙しくて運動する習慣がないという方も多いと思いますが、働く世代からの運動習慣は、健康維持や生活習慣病の予防、さらには介護予防にもつながります。専門の先生から運動のコツを学び、運動不足の解消、適正な体重管理を目指しましょう。ご参加お待ちしております。

- 日時・内容
 - ①11月26日(土)10:30~12:00
「運動習慣ゼロの人のための運動プログラム 体重管理編」、健康運動指導士の講話・実技、栄養士のミニ講話
 - ②12月10日(土)10:30~12:00
「運動習慣ゼロの人のための運動プログラム 筋トレ編」、健康運動指導士の講話・実技、栄養士のミニ講話
- ※どちらかみの参加も可能です。
- 会場 市総合体育館 サブアリーナ
- 受付 午前10時~
- 参加費 無料
- 定員 各40人(先着順)
- 持ち物 上履き、タオル、飲み物、動きやすい服装
- 申込期限 各回の4日前まで保健課 ☎81-2271へお申し込みください。

弁護士相談会

「弁護士によるB型肝炎特別措置法相談会
(無料・個人情報厳守)」

- 日時 11月19日(土)13:30~16:00(受付15:00まで)
- 場所 須賀川市労働福祉会館 第1・第2研修室
- 内容 集団予防接種でB型肝炎になった人とその家族を対象とした弁護士による相談会
- その他 予約優先、当日会場での申し込み可
- 問・申 全国B型肝炎訴訟新潟弁護団 ☎025-223-1130

「弁護士によるB型肝炎特措法電話相談会
(無料)」

- 日時 11月12日(土)10:00~12:00
- 内容 B型肝炎特別措置法に基づく給付金支給手続きに関する電話相談
- その他 相談料は無料ですが、通話料はかかります
- 問 全国B型肝炎訴訟新潟弁護団 ☎025-223-1130

たむら市民病院から
Tamura Municipal Hospital



市民病院
ホームページ

治りにくい傷に効果のある
超音波装置(超音波手術器)を導入しました

超音波デブリードマン装置は、皮膚潰瘍や床ずれの治療のために必要な医療機器です。細菌の除去や出血量の低減と治療率を向上させます。

傷はだいたい3週間以内に治りますが、菌が傷の表面で繁殖すると2カ月以上経っても治らない場合があります。この場合、菌が傷に付着して残ってしまうため、菌を取り除くには、傷とともに薄く削り取る必要があります。その際、痛みや出血を伴うために麻酔をかけて行っています。

当院で新たに導入した超音波デブリードマン装置を使うことで、超音波の力で痛みと出血はほとんどなく菌を取り除くことができます。当院で力を入れている床ずれなどの難治性皮膚潰瘍の治療に非常に有用な医療機器です。

たむら市民病院 病院長 佐瀬道郎



【眼科外来】診療変更のお知らせ

10月からの次のとおり診療医師・曜日が変更となりましたので、お知らせします。

金曜日 安藤賤江 医師 → 木曜日 さとうひさお 佐藤久生 医師

※完全予約制です。初めて受診する方も予約が必要です。

●予約・お問い合わせ たむら市民病院 ☎82-1117

■田村地方夜間診療所

船引町船引字源次郎(福祉の森公園地内) ☎81-2233
診療受付時間…19:00~21:30 ※土・日、祝日、お盆、年末年始は休診
※受診を希望される方は、受診前に必ずお電話ください。

12月の診療予定表				
月	火	水	木	金
28	29	30	1	2
のざわ内科クリニック	のざわ内科クリニック	青山医院	まつざき内科胃腸科クリニック	三春病院
5	6	7	8	9
なごみファミリークリニック	白岩医院	遠藤医院	さとう耳鼻咽喉科クリニック	矢吹医院
12	13	14	15	16
雷クリニック	秋元医院	石川医院	かとうの内科クリニック	島貫整形外科
19	20	21	22	23
橋本医院	東部台こどもクリニック	清水医院	石塚医院	のざわ内科クリニック
26	27	28	29	30
船引クリニック	のざわ内科クリニック	青山医院	休診	休診

※都合により担当医が変更になる場合があります。
医師によって専門分野が異なるため、その日の担当医が対応できるか受診前に必ずお電話ください。

《急病時の問い合わせ先》

- 郡山市休日・夜間急病センター ☎024-934-5656
- 日曜休日夜間当番医案内 ☎024-933-4000



12月の休日当番医・薬局

- 4(日) 雷クリニック(三春町) ☎62-6333
きよはし薬局駅前店(三春町) ☎61-1101
- 11(日) まつざき内科胃腸科クリニック(大越町) ☎61-7030
- 18(日) かみや内科クリニック(小野町) ☎72-3212
浜田薬局(三春町) ☎62-2202
- 25(日) 都路診療所(都路町) ☎75-2003
- 29(木) せんざき医院(三春町) ☎61-2777
みはる調剤薬局(三春町) ☎61-1616
- 30(金) 石川医院(三春町) ☎62-2630
- 31(土) たむら市民病院(船引町) ☎82-1117
共創未来船引薬局(船引町) ☎81-1522

診療時間…9:00~18:00
※医療機関によっては17:00まで

変更される場合があります。
受診前に、医療機関に確認してください。
福島医療情報ネットのホームページからも検索することができます。



自衛官等採用試験のお知らせ

募集種目		資格	受付期間（締切日必着）	試験期日
陸上自衛隊 高等工科学学校 生徒	推薦	男子で中卒（見込含）17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる方	12月2日（金）	5年1月5日（木）～7日（土）※いずれか1日を指定
	一般	男子で中卒（見込含）17歳未満の方	5年1月6日（金）	1次試験 5年1月14日（土）・15日（日）※いずれか1日を指定
自衛官候補生	男子	18歳以上33歳未満の方	年間を通して受付	受付時にお知らせ
	女子			

※詳細についてはお問い合わせください。
 問・申自衛隊福島地方協力本部 郡山地域事務所 ☎024-932-1424

戦没者等のご遺族の皆さんへ

「第十一回特別弔慰金」の請求期限は5年3月31日までです

請求期限を過ぎると受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。

- 対象者
2年4月1日（基準日）に「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母）がいない場合に、次の順番で上位の遺族1人に支給します。
戦没者等の死亡当時のご遺族で
①2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
②戦没者等の子
③戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

- ※戦没者等の死亡当時、生計関係を有しているなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
④上記以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

- 支給内容
額面25万円、5年償還の記名国債
 - 留意事項など
遺族間の調整は、記名国債を受け取った方が責任を持って行うことになります。
- 問・申保健福祉部 社会福祉課 ☎81-2273
各行政局、各出張所

消防署からのお知らせ

119番通報は落ち着いて

火災・救急は119番へ通報をお願いします。通報時はまずは落ち着いて、火災なのか、救急なのか伝えてください。必要な情報は指令員が質問しますので、慌てずにはっきりと答えてください。



問郡山消防本部 消防本部通信指令 ☎024-933-2400

星の村ふれあい館 休館日のお知らせ

●休館日 11月10日（木）

※館内清掃・各種点検のため

【利用案内】

- 入浴料
大人500円 小学生以下250円
 - 利用時間
午前8時30分～午後8時30分
 - その他
大広間・宴会・宿泊もできます。バスの送迎もあります。詳しくはお問い合わせください。
- 問星の村ふれあい館 ☎78-3100

Health Topic

新型コロナウイルスワクチン接種情報

接種状況をお知らせします

ワクチン接種状況（9月29日現在）

	12～17歳	18～59歳	60歳以上	合計	小児計
■1回接種率	86.9%	90.2%	98.6%	94.2%	39.0%
■2回完了	86.5%	89.9%	98.1%	93.8%	37.7%
■3回完了	51.6%	72.9%	93.0%	81.8%	0.0%
■4回完了	0.0%	8.7%	83.1%	45.1%	0.0%

＜オミクロン株に対応した 新型コロナウイルスワクチン接種のご案内＞

- ☑対象者
初回接種（1・2回接種）を完了した12歳以上の方で、最終の接種から3カ月以上経過した方。
接種券は、60歳以上の方から順次送付します。
初回接種（1・2回接種）を受けていない方は、すみやかに接種してください。
- ☑1回目～4回目の従来型コロナワクチン接種を希望される方
たむら市民病院で受けることができます。
接種を希望される方は、速やかに接種してください。
※3・4回目の従来型ワクチン接種は、11月11日（金）で終了する予定です。
予約専用電話 ☎080-2845-1167
予約受付時間：平日の午前9時～正午

接種人数

- 対象者数（12歳以上）
対象者総数 32,068人 ※10月2日時点
総接種回数 100,996回 ※10月20日時点
接種1回目 30,207人（94.2%）
接種2回目 30,088人（93.8%）
接種3回目 26,226人（81.8%）
接種4回目 14,475人（45.1%）

【小児ワクチン】

- 対象者数（5～11歳）
対象者総数 1,654人 ※10月2日時点
総接種回数 1,269回 ※10月20日時点
接種1回目 645人（39.0%）
接種2回目 完了 624人（37.7%）

＜5～11歳の小児コロナウイルスワクチン 追加接種（3回目接種）のご案内＞

重症化予防と感染予防、発症予防を目的とした国の方針に基づき、11月上旬から接種開始を予定しています。

- ☑3回目対象者
初回接種（1・2回接種）を完了した5～11歳の方で、最終の接種から5カ月以上経過した方。
接種券は、初回接種（1・2回目接種）から5カ月を経過した方から順次送付します。
- ☑これから5歳になられる方（保護者）へ
誕生日の翌月に案内通知を送付します。内容をご確認のうえ、接種を希望する方は予約のうえ、接種してください。
- お問い合わせ先（予約受付はできません）
田村市新型コロナ相談ダイヤル ☎81-2512
保健福祉部 保健課 ☎81-2271

「田村市デマンドタクシー」のご案内

10月から実証運行を開始した田村市デマンドタクシーを利用する場合、次の点にご協力をお願いします。

- 予約受付時間
月～土曜日までの午前7時～午後6時30分（日曜・祝日と12月29日～1月3日を除く）
・利用する便の30分前までに必ず電話で予約してください。
運転手への利用予約はできません。
・午前6時30分、7時、7時30分の便は、利用の前運行日に予約をお願いします。
当日予約での利用はできません。
- 予約のキャンセル
キャンセルする場合は、予約した便の30分前までに必ずご連絡ください。
・午前6時30分、7時、7時30分の便をキャンセルする場合は、羽場タクシー船引営業所 ☎82-1137へご連絡ください。

予約センター ☎82-3000 または ☎81-2525

- 割引料金の対象となる方は、予約時に必ずお申し出ください。
 - 【割引対象者】
・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
・要介護認定・要支援認定を受けている方
・総合事業の対象者（介護予防・生活支援サービス事業）の方
・小学生
※料金支払い時に必ず手帳等を提示してください。提示いただけない場合は、通常料金となります。
 - 運行上の注意
・他のお客さんと乗り合う場合がありますので、出発時間や到着時間を指定した利用はできません。
・滝根町・大越町・都路町・常葉町から船引町へ移動する場合は「大字船引地域のみ」乗降が可能です。
・滝根町・大越町～乗降が可能です。なお、大字船引地域以外へ行く場合は、ふねひきパーク等でのお乗り換えが必要です。
- 問総務部 企画調整課 ☎61-7615

育児 すくすく教室 学習会 「お母さんの勉強会」

「こんなときどう接したらいいの？」と困ったことはありませんか？「頑張っているのに、育児がうまくいかない」と悩んだことはありませんか？子育てのコツやヒントが見つかるかもしれません。ぜひ、ご参加ください。

- 日時 11月19日（土）
午前10時～11時30分
（受付：午前9時30分～）
- 場所 市役所1階 多目的ホール
- 対象 子育てに大変さを感じている未就学児保護者
- 内容 講話
「こんなときどうする？ ～子どもとの日々のかかわりについて～」
講師
たむら地方児童発達支援センター
管理者兼アドバイザー
持館 純子氏
個別相談 学習会終了後に予定
- 申込 11月16日（水）までにお申し込みください。
※原則、保護者のみ参加、調整が難しく子ども同伴になる場合は、申込時にご相談ください。

問・申 保健福祉部 こども未来課
☎82-1000
たむら地方児童発達支援センター
☎080-5843-8136



支援 年金生活者支援給付金のご案内

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が行います。

- 対象者
 - ①老齢基礎年金を受給している方で、次の要件をすべて満たす方
 - ・65歳以上
 - ・世帯全員の市町村民税が非課税
 - ・前年の年金収入額とその他の合計が881,200円以下
 - ②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方で、次の要件を満たす方
 - ・前年の所得額が4,721,000円以下（ただし扶養人数によって異なる）
- 請求手続き
対象者には、日本年金機構からお知らせが届きます（9月中旬送付済み）ので、同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。
支給要件を満たし5年1月4日までに請求手続きが完了することので、10月分からさかのぼって受け取ることができます。
※年金を受給しはじめる方は、年金の請求手続きと併せて年金事務所または市民課・各行政局で請求手続きをしてください。
- その他
日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。

問・申 ねんきんダイヤル
☎0570-05-4092

補助 有害鳥獣被害防止の 地域づくり補助金

県では、有害鳥獣被害がある地域・団体が、鳥獣対策の専門家による講習を受講し、被害防止柵の設置に取り組む場合に補助金（諸条件あり）を交付しています。来年度の活用を希望される地域・団体は、事前協議が必要となりますので、11月30日（水）までに農林課へお問い合わせください。

問 産業部 農林課 ☎81-2511

年金 11月30日（いいみらい） は「年金の日」です！

厚生労働省では11月30日を「年金の日」としています。「ねんきんネット」などで自分の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計を考えてみませんか。「ねんきんネット」は、パソコンやスマートフォンでも年金記録を確認できるほか、さまざまな条件を設定し、年金見込額の試算をすることができます。詳しい利用方法は、日本年金機構ホームページをご覧ください。

問 郡山年金事務所 ☎024-932-3434

税金 個人住民税の納期のお知らせ

個人事業税は、事業を営んでいる個人に課税される福島県の税金です。今年度の第2期分の納期限は11月30日（水）です。県から送付される納付書で、納期限までに最寄りの金融機関で納めてください。また、預金口座から振替納税をする方法もありますので、ご希望の方は預金口座振替依頼書に必要事項をご記入の上、口座振替を希望する金融機関へお申し出ください。新たに口座振替を申し込まれた場合は、来年度からの取り扱いとなります。

問 県中地方振興局 県税部 課税第一課 ☎024-935-1251

周知 「田村市 SDGs セミナー」 ～身近に感じるSDGs～

SDGsに取り組むきっかけとなるセミナーを開催します。

- 日時 12月1日（木）
午後7時～8時30分
- 会場 市役所1階 多目的ホール
- 対象者 市民（企業や事業者含む）
- 定員 50人（事前申込制）
- 参加費 無料
- 申込 電話またはメールで開催日の2日前までにお申し込みください。
電話受付：平日の午前8時30分～午後5時15分

- 講師 国立研究開発法人 国立環境研究所・市内SDGs実践企業
- ※詳しい内容は市ホームページをご覧ください。

問・申 総務部 企画調整課 ☎61-7615
✉kikaku@city.tamura.lg.jp



募集 市営住宅入居者募集

- 入居者資格
 - ①同居、または同居しようとする親族があること
 - ②世帯の所得が基準額を超えないこと
 - ③現在、住宅に困窮していること
 - ④市税を滞納していないこと
 - ⑤暴力団員でないこと
 - 申込方法 11月15日（火）～30日（水）までに都市計画課または各行政局に備え付けの申込書に必要な書類を添えて、申し込みください。必要書類や所得基準などは、お問い合わせください。
 - 抽選会 同一の市営住宅に対して複数の申込があった場合は、抽選会を開催します。船引地域の抽選会は、市役所で12月15日（木）に一般公開で開催予定です。詳しい内容は申し込みされた方へ通知します。船引地域以外で抽選となった場合、抽選会の日程などは各行政局から申込をされた方へ通知します。
- ※その他、随時申込み受付可能な団地もあります。詳しくは、お問い合わせください。

問・申 建設部 都市計画課 ☎82-1114 各行政局

▼入居者募集中の団地 ※家賃は所得に応じて金額が変わります。

地域	団地名	部屋番号	建築年	間取り	家賃	駐車場
滝根	神俣団地3棟	3号 (2階)	昭和59年	3DK	17,200円～ 60,400円	有
滝根	神俣団地3棟	4号 (2階)	昭和59年	3DK	17,200円～ 60,400円	有
都路	古道団地	5号 (2階)	昭和59年	3K	13,200円～ 47,700円	有
常葉	西部団地	5号 (2階)	平成12年	3DK	20,600円～ 61,300円	有
常葉	備前作団地	2号 (1階)	昭和56年	3DK	13,100円～ 46,400円	有
船引	扇田団地	20号 (1階)	昭和45年	3K	4,800円～ 11,500円	無
船引	馬場団地1棟	16号 (3階)	昭和48年	3K	9,100円～ 21,700円	無
船引	東部団地3棟	13号 (1階)	平成4年	3DK	18,100円～ 49,400円	有
船引	東部団地4棟	1号 (1階)	平成5年	3DK	18,300円～ 49,700円	有

元田村市職員の不祥事について

元市職員が受託収賄で9月24日に逮捕、10月14日に起訴されました。また、加重収賄で10月14日に再逮捕されました。

このような事案が発生し、市民の皆さまの市政に対する信頼を損なうことになりましたことと、また、ご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

引き続き、警察の捜査に全面的に協力するとともに、市民の皆さまの信頼を回復すべく、再発防止に向けて職員とともに一丸となり取り組んでまいります。

田村市長 白石 高司

田村市の人口

令和4年10月1日現在
総人口 **33,786**人
世帯数 **12,284**世帯
9月の出生数 **17**人

この数値は、平成27年国勢調査の確定値を基に毎月の自然動態・社会動態を加減したものです。
※国・県の公表結果と異なる場合があります。

主な問い合わせ先

- 田村市役所 ☎963-4393
田村市船引町船引字畑添76番地2
☎81-2111（代表） ☎81-2522

※時間外の緊急時連絡先 ☎81-1220

※市民の声専用ダイヤル ☎82-0066

- 滝根行政局 ☎963-3692
田村市滝根町神俣字関場118番地
☎78-2111（代表） ☎78-3710

- 大越行政局 ☎963-4192
田村市大越町上大越字水神宮62番地1
☎79-2111（代表） ☎79-2115

- 都路行政局 ☎963-4701
田村市都路町古道字本町33番地4
☎75-2111（代表） ☎75-2844

- 常葉行政局 ☎963-4692
田村市常葉町常葉字町裏1番地
☎77-2111（代表） ☎77-2115

休日・延長窓口の開設案内

- 取扱業務…各種証明書の発行のみ【休日窓口】
 - 開設日…日曜日
 - 場所…田村市役所 本庁
 - 時間…午前8時30分～午後0時30分【延長窓口】
 - 開設日…毎週木曜日（祝日を除く）
 - 場所…田村市役所 本庁
 - 時間…午後5時15分～午後6時30分
- ※各行政局の延長窓口は廃止となりました。

上水道の窓口案内

- 上下水道局 上下水道課
☎963-4312
田村市船引町船引字上川原33番地
☎82-1527 ☎82-4564
- 漏水事故・水質異常がある場合は、ご連絡ください。
- 開栓・閉栓は平日（土日・祝日を除く）の午前9時～午後4時に行います。申込みは、3営業日前までの平日にご連絡ください。

オンライン申請はコチラ▶▶



暮らしの税情報

今月の納期限【11月30日（水）】

- 国民健康保険税……………5期
 - 後期高齢者医療保険料…4期
- 問 市民部 市民課 ☎82-1112

～ご家庭で使わなくなった小型家電、眠っていませんか？～

～今月のごみ量～（8月分）

1日1人あたりのごみの量：942グラム
田村市のごみの量の目標：704グラム
目標達成まであと：238グラム減！
※7月のごみの量と比べて、53グラム増



問船引公民館 ☎82-1133



問 日本政策金融公庫
教育ローンコールセンター
☎0570-008656 (ナビダイヤル)

「ふくしま駅伝」田村市代表選手団紹介

第34回 市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会「ふくしま駅伝」が、11月20日（日）に行われます。しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場を午前7時40分にスタートし、ゴールとなる福島県庁前までの95.0kmを16人の選手がタスキをつなぎます。

10月3日、田村市チームの結団式が行われ、選手一人一人を紹介し、市民の代表としての誇りを忘れず、悔いのない走りを誓い合いました。

田村市チームのナンバーカードは「10」です。今年は、声を出さないことを条件に沿道での応援が可能となります。皆さんの応援をよろしくお願いします。



【代表選手名簿】

役職	氏名	所属チーム	役職	氏名	所属チーム
団長	渡辺 弘	田村市陸上競技協会会長	選手	渡邊 拓真	田村高校1年
監督	本田 智幸	福浜大一建設(株)	//	関根 くるみ	船引中学校3年
コーチ	大東 勇樹	二本松NOK(株)	//	鈴木 英理	船引中学校3年
//	佐久間 正和	日本化学工業(株)	//	菅野 葵生	船引中学校2年
主将	志田 徹	船引郵便局	//	箭内 美々	船引中学校2年
選手	巖田 章宏	セキノ興産	//	白岩 胡々珠	船引中学校1年
//	吉田 浩一	陸上自衛隊神町	//	白石 詩乃	船引中学校1年
//	石井 楓馬	札幌国際大学3年	//	吉田 はな	船引中学校1年
//	渡邊 煉仁	田村高校2年	//	佐久間 康輔	常葉中学校3年
//	郡司 珀翔	田村高校2年	//	菅野 竜飛	船引中学校3年
//	山野 睦生	田村高校2年	//	添田 侖斗	船引中学校3年
//	柳沼 大綺	田村高校2年	//	松本 佳依	船引中学校3年
//	佐久間 悠真	田村高校2年	//	渡辺 大翔	船引中学校2年
//	橋本 權知	学法石川高校2年	//	大東 樹矢	船引中学校2年
//	佐久間 大貴	田村高校1年	//	佐久間 輝	船引中学校2年
//	吉田 良佑	田村高校1年	//	三輪 颯汰	船引南中学校3年

～田村市消費生活センターからのお知らせ～

インターネット通販の詐欺サイトに注意！

インターネットで商品を購入し、銀行振込で代金を支払ったが、商品が届かず販売店とも連絡が取れない、といった「詐欺サイト」による被害が増加しています。

●詐欺サイトの特徴

- ・販売会社名と振込口座名義人が異なる。振込口座名義人が個人名。
- ・支払方法が前払いの銀行振込やクレジットカード決済しかない。
- ・連絡先がメールアドレスのみで、所在地や電話番号の記載がない。

正規サイトか疑わしい場合は利用を控えてください。困ったときは、田村市消費生活センターへご相談ください。

☎田村市消費生活センター ☎61-5009



田村市地方基幹相談支援センターだより



障害福祉サービス「施設入所支援・短期入所支援」とは…

障害があることで日常生活や社会生活に困難さを感じる方に対し手助けとなる福祉サービスのことで、障害者総合支援法に基づいて提供されています。そのサービスの一つに「施設入所支援・短期入所支援」があります。施設入所支援は、居住の場を提供するサービスで、介護を必要とする人に生活介護など他の障害福祉サービスとあわせて夜間に、入浴・排せつ・食事・着替えの介助、食事の提供、生活等に関する相談・助言・健康管理など日常生活のサポートを行います。短期入所支援は、在宅で介護を受けている障害のある方が家族などの病気や都合などで介護が受けられない場合に一時的に施設に入所し日常生活全般の介護や支援を受けることができるサービスです。市内には、東洋育成園、あぶくま更生園と2カ所の施設があります。詳しくは、基幹相談支援センター ☎61-5056 へお問い合わせください。

「つどいの広場」～同じ悩みを語り合い、互いに支え合う場～

●日時 11月25日（金）午前10時～11時30分

●参加費 無料

●場所 田村市地方基幹相談支援センター

●対象者 田村市・三春町・小野町在住の方

☎田村市地方基幹相談支援センター ☎61-5056

ハートtoハート2022 ～わくわくチャレンジ楽しく国際交流～

田村市国際交流協会では3年ぶりに国際交流イベントを実施します。世界の絵本読み聞かせ、楽しいゲーム、外国の方による発表などを行う予定です。食事を用意しますので、異文化交流を楽しみにご家族、お友達と一緒に参加しませんか。当日設営などお手伝いいただける方も募集します。

●日時 12月4日（日）午前11時30分～午後3時（開場：午前11時）

●会場 常葉公民館

●申込 事務局で入場券をお買い求めください。

小学生以下は無料ですが入場券が必要です。入場券は数に限りがございます。お早目にお買い求めください。

●入場料（昼食代込み）

大人（中学生以上）1,000円、

子供（小学生以下）無料

日本語交流サロン

日本語で外国の方と交流してみませんか。11月は市内散策、12月はクリスマスを楽しむ交流です。

●日時

11月19日（土）、12月17日（土）

午前10時～正午

詳しい内容は、市ホームページ・田村市国際交流協会 facebook をご覧ください。



☎田村市国際交流協会

（事務局：産業部 観光交流課）☎81-2136

広告欄 : Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課（0247-81-2117）へ

広告欄 : Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課（0247-81-2117）へ

